

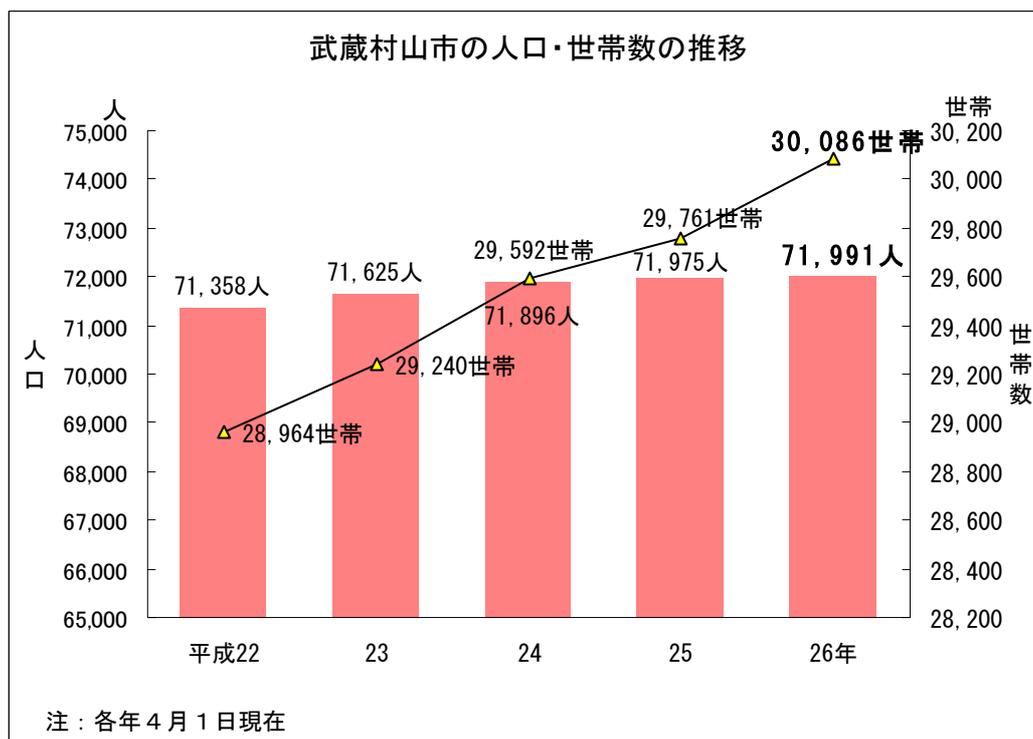
第2章 子ども・子育てに関する 現状等

第1節 地域の概要

1 人口、世帯の推移等

本市の人口（各年4月1日現在の人口）は、平成22年以降、年々増加する傾向が続いており、平成26年4月1日現在で71,991人となっています。

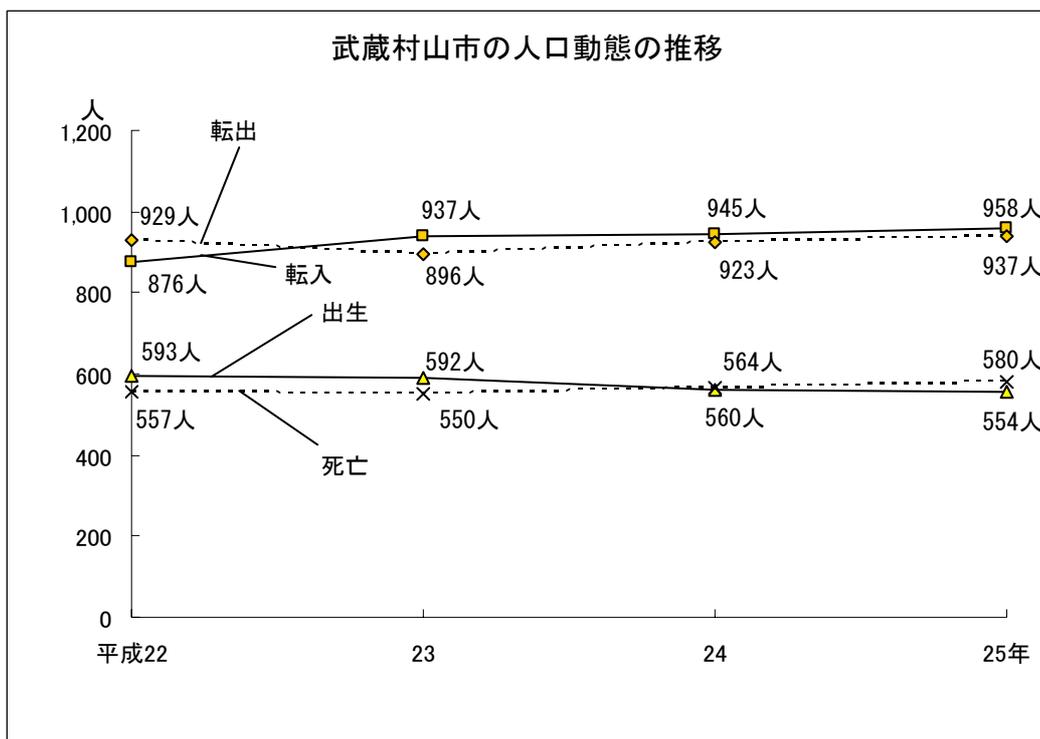
平成26年の人口を22年の人口（71,358人）と比べると、約0.9%の増加となっています。



出典 市民課資料

世帯数についても年々増加が続いており、平成22年の28,964世帯から、26年には30,086世帯へと増加しています（増加率約3.9%）。

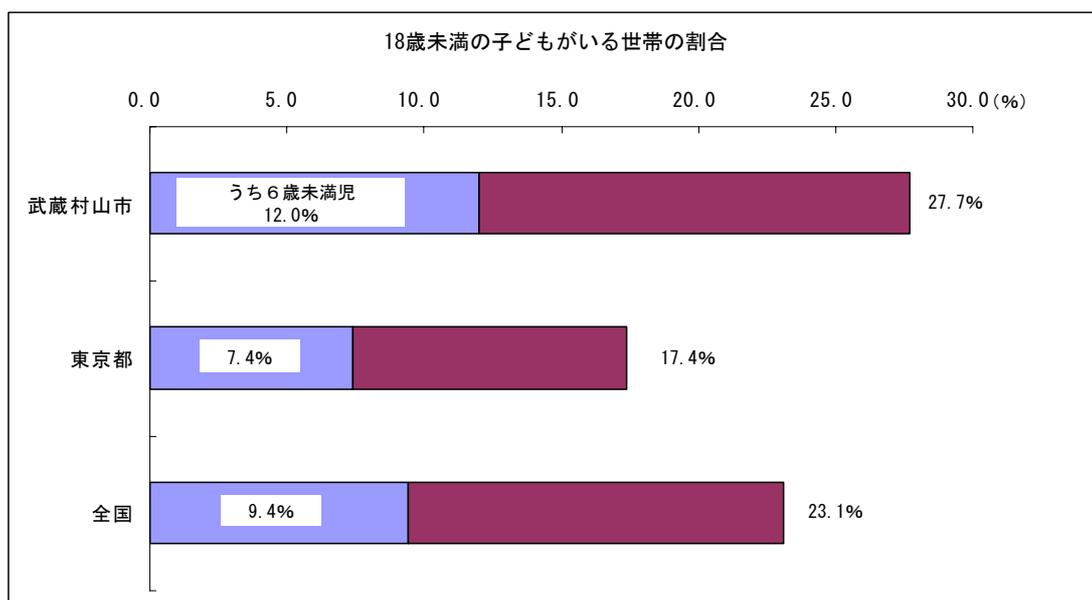
人口・世帯数共に増加していますが、世帯数の伸びの方が大きく、1世帯当たりの平均人員数は平成22年の2.46人から26年の2.39人へと減少しています。



出典 東京都の人口(推計)

転入・転出については、近年は転入が転出をやや上回る傾向を示しています。また、出生・死亡については、近年は死亡数が出生数をやや上回る傾向となっています。

世帯構成では、平成22年国勢調査結果によると、本市の一般世帯数は26,770世帯で、そのうち「6歳未満の子どもがいる世帯」は12.0% (3,200世帯)、「6～17歳の子どもがいる世帯」4,220世帯も合わせた「18歳未満の子どもがいる世帯」の割合は27.7%で、全国・東京都の平均に比べて多くなっています。



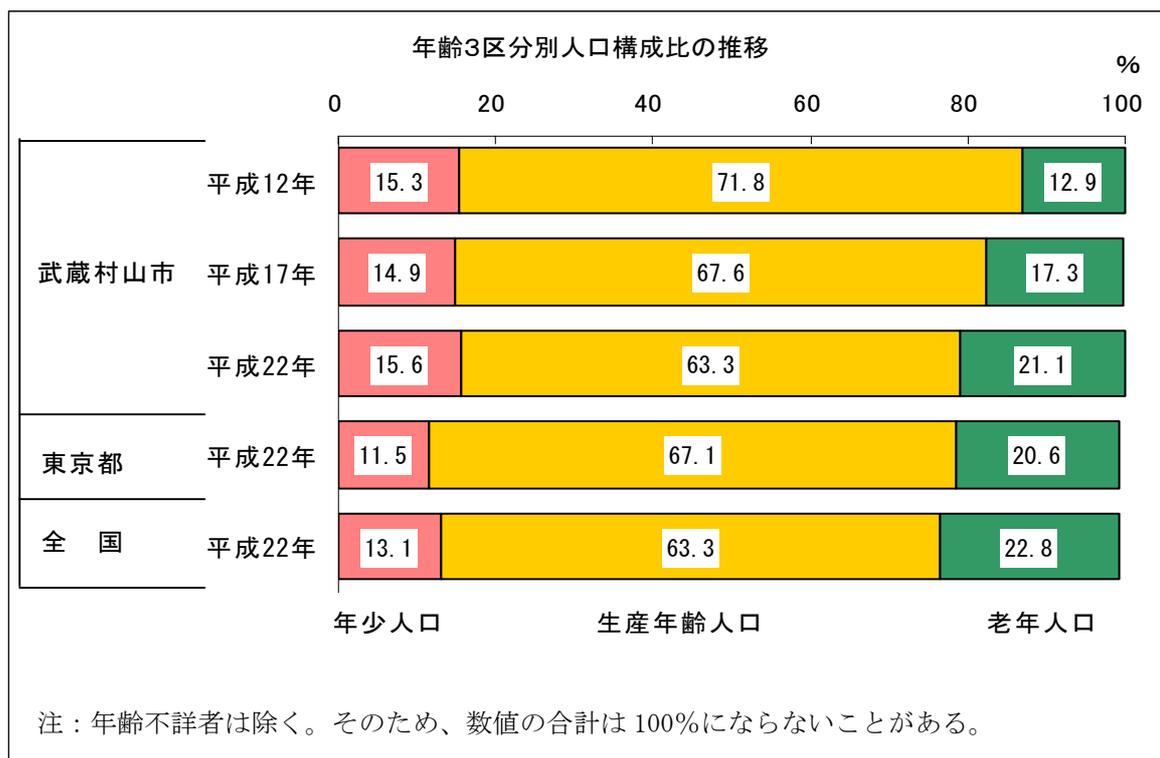
※ 数値は、平成22年国勢調査のもの。国勢調査は、5年に一度の調査のため、直近は平成22年となる。

出典 国勢調査

2 生産年齢人口の減少

本市においては、平成 22 年には年齢 3 区分別人口が年少人口（0～14 歳）15.6%・生産年齢人口（15～64 歳）63.3%・老年人口（高齢者人口、65 歳以上）21.1%の構成となっており、老年人口の割合が急速に増加して高齢化の進行がみられ、5 人に 1 人以上が高齢者という状況になっています。反対に、生産年齢人口は急速に減少しています。

全国・東京都の平均と比較してみると、平成 22 年の年少人口 15.6%は全国平均を 2.5 ポイント、東京都平均を 4.1 ポイント上回っており、本市の方が総人口に占める年少人口比率が高くなっています。老年人口については、東京都平均を 0.5 ポイント上回り、全国平均を 1.7 ポイント下回っています。



また、武蔵村山市の 65 歳以上人口の最近 5 年間の推移をみると、年々増加していることが分かります。

武蔵村山市の 65 歳以上人口の推移

(各年 4 月 1 日現在)

年次	65 歳以上人口
平成 22 年	14,349 人
平成 23 年	14,671 人
平成 24 年	15,199 人
平成 25 年	15,968 人
平成 26 年	16,660 人

出典：市民課

3 0～5歳児人口

0～5歳児人口の最近5年間の推移をみると、5歳児で近年微増がみられるのを除いていずれの年齢においても微減傾向となっており、全体として微減していることが分かります。

特に0～2歳児で比較的大きく減少を示しています。

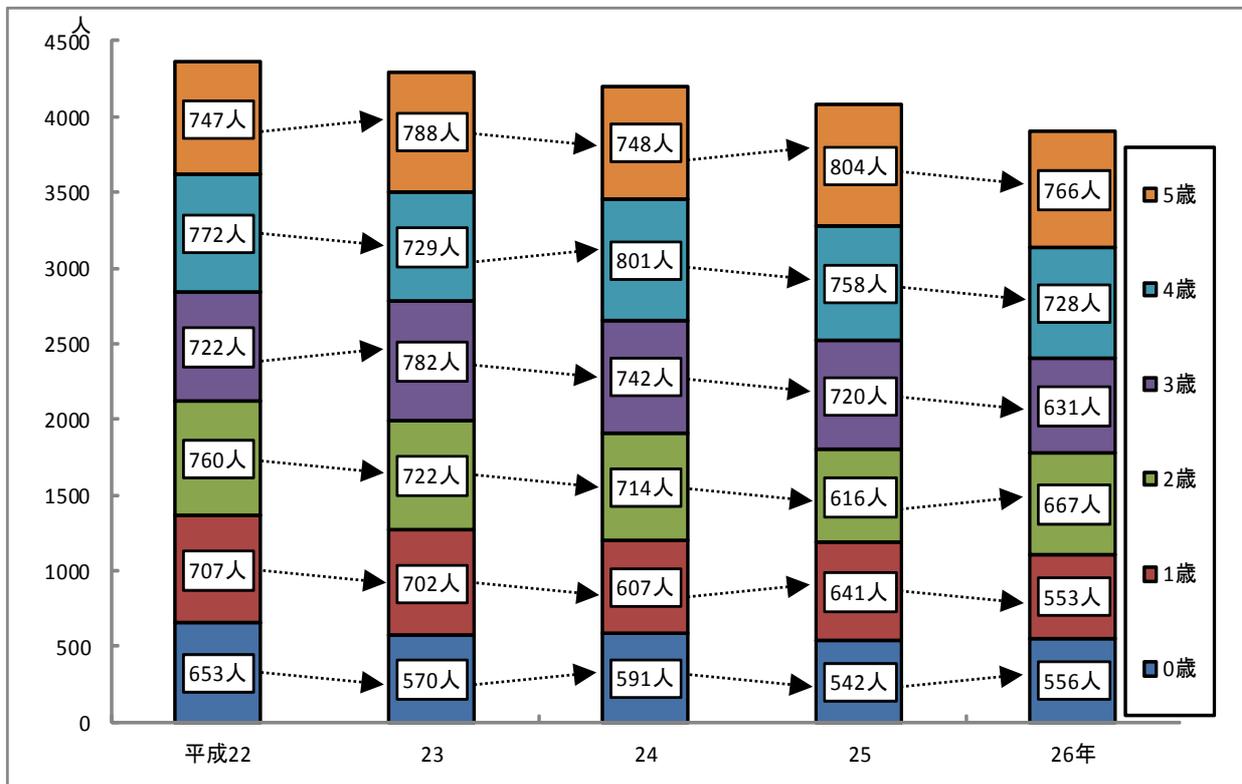
武蔵村山市の0～5歳児人口の推移

(単位：人)

年次	年齢別区分						合計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
平成22年	(100.0) 653	(100.0) 707	(100.0) 760	(100.0) 722	(100.0) 772	(100.0) 747	(100.0) 4,361
平成23年	(87.3) 570	(99.3) 702	(95.0) 722	(108.3) 782	(94.4) 729	(105.5) 788	(98.4) 4,293
平成24年	(90.5) 591	(85.9) 607	(93.9) 714	(102.8) 742	(103.8) 801	(100.1) 748	(96.4) 4,203
平成25年	(83.0) 542	(90.7) 641	(81.1) 616	(99.7) 720	(98.2) 758	(107.6) 804	(93.6) 4,081
平成26年	(85.1) 556	(78.2) 553	(87.8) 667	(87.4) 631	(94.3) 728	(102.5) 766	(89.5) 3,901

※ 数値は各年4月1日の人口

※ ()内は平成22年の人口を100.0とした場合に対する各年次の人口の比率



出典 子育て支援課

4 婚姻・出生

平成 21 年以降、婚姻に関する戸籍届出の件数は若干減少し、離婚に関する戸籍届出の件数は年により増減の変動を繰り返しています。

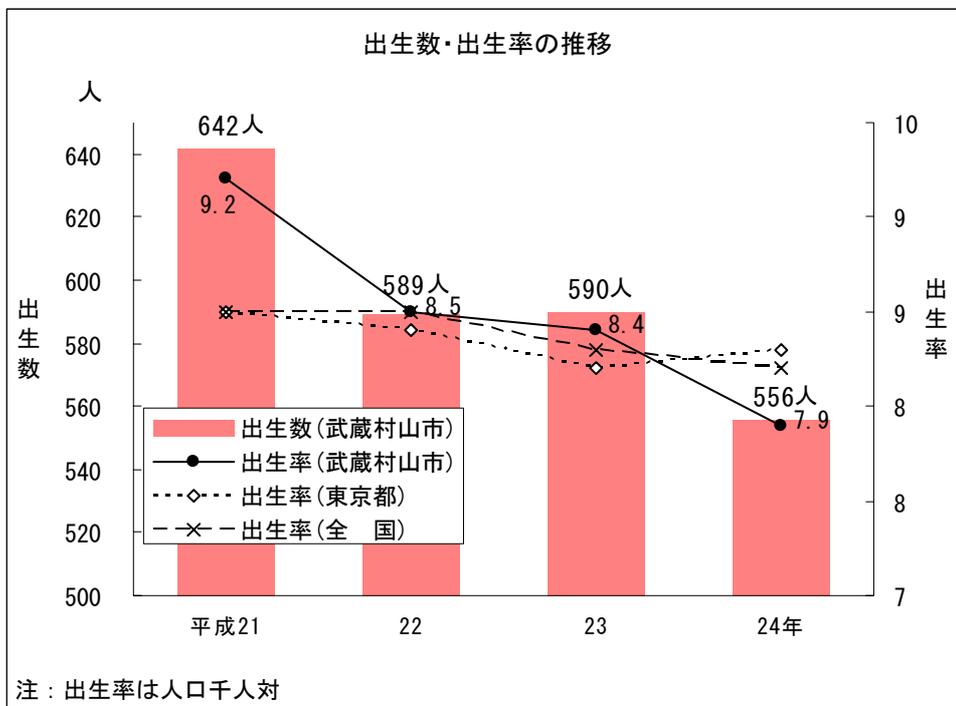
武蔵村山市の婚姻・離婚件数の推移

(単位：件)

年次	婚姻	離婚
平成 21 年	355	192
平成 22 年	328	170
平成 23 年	348	185
平成 24 年	293	151

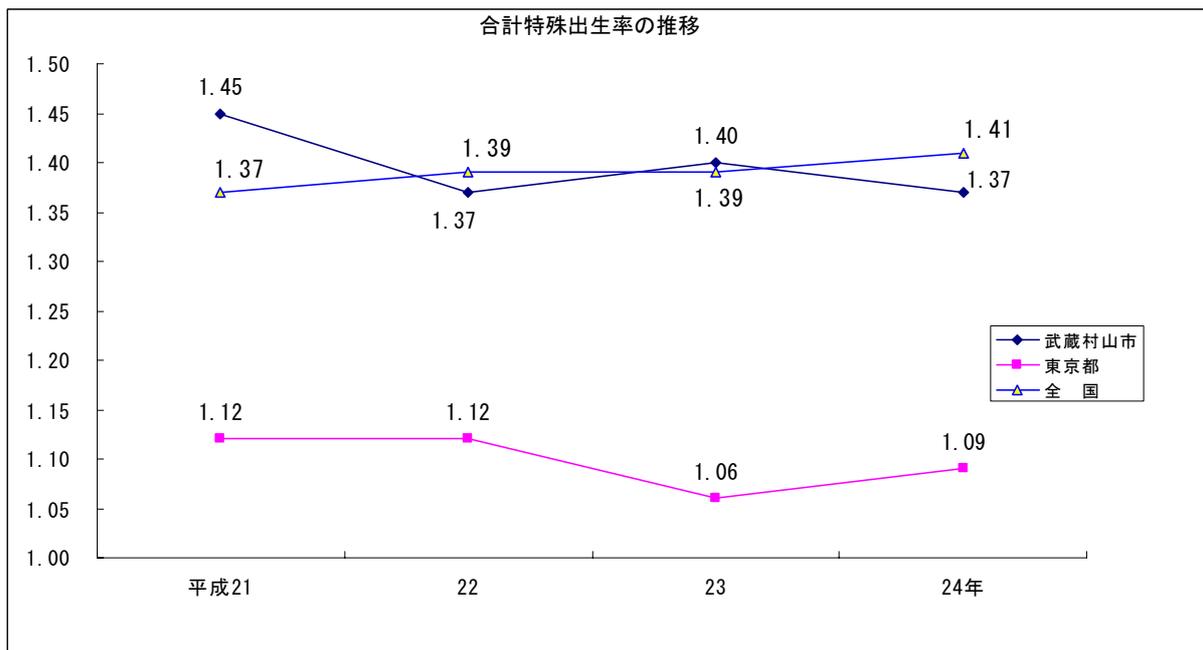
出典 東京都福祉保健局「人口動態統計」

本市の出生数は近年、減少傾向にあり、平成 24 年には 556 人となっています。
また、出生率（人口千人対）では、本市の数値は以前は全国・東京都の平均を上回っていましたが、近年は全国・東京都の平均を下回るようになっています。



出典 厚生労働省・東京都「人口動態統計」

本市の合計特殊出生率は、全国平均とほぼ同じ水準で推移しており、東京都平均よりは高い水準となっています。

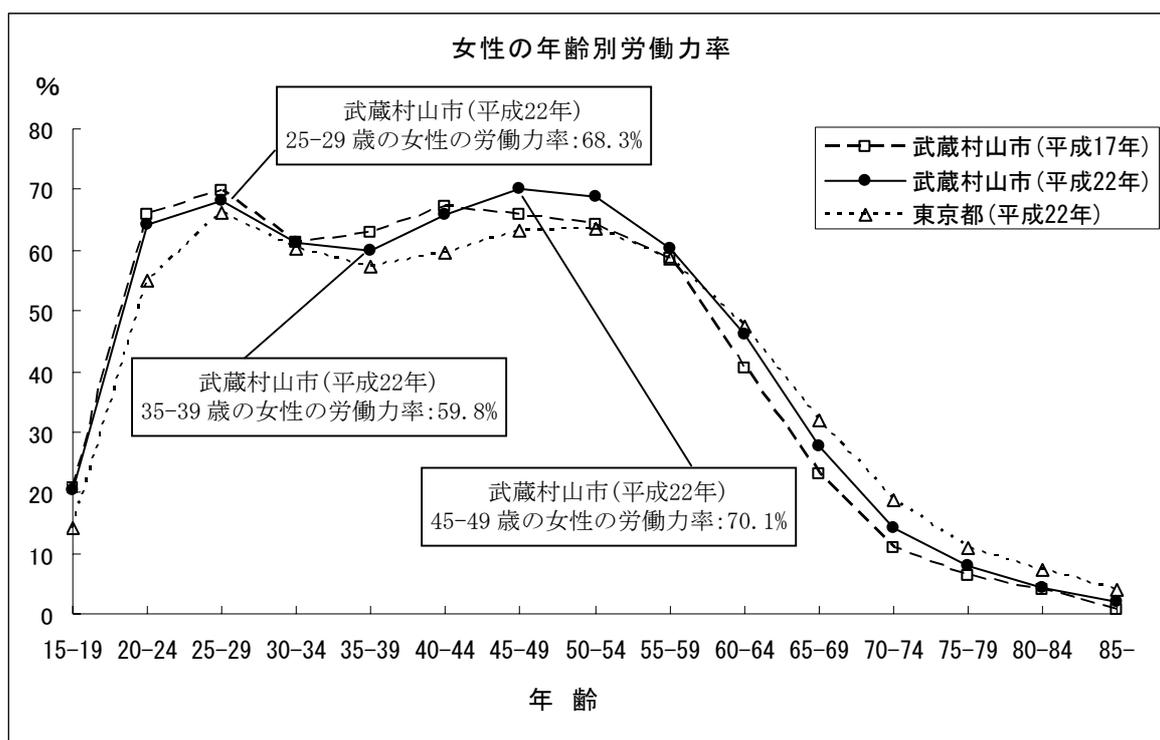


出典 厚生労働省・東京都「人口動態統計」

5 就労

働く女性の割合は、20歳代から50歳代で東京都平均を上回っています。

また、本市でも、働く女性の割合が30歳代で一旦低くなる“M字曲線”がみられます。20歳代で働いていた女性が子育て期に当たる30歳代で仕事を離れていることがわかります。また、“M字”の落ち込み具合が以前よりやや大きくなっています。



出典 国勢調査